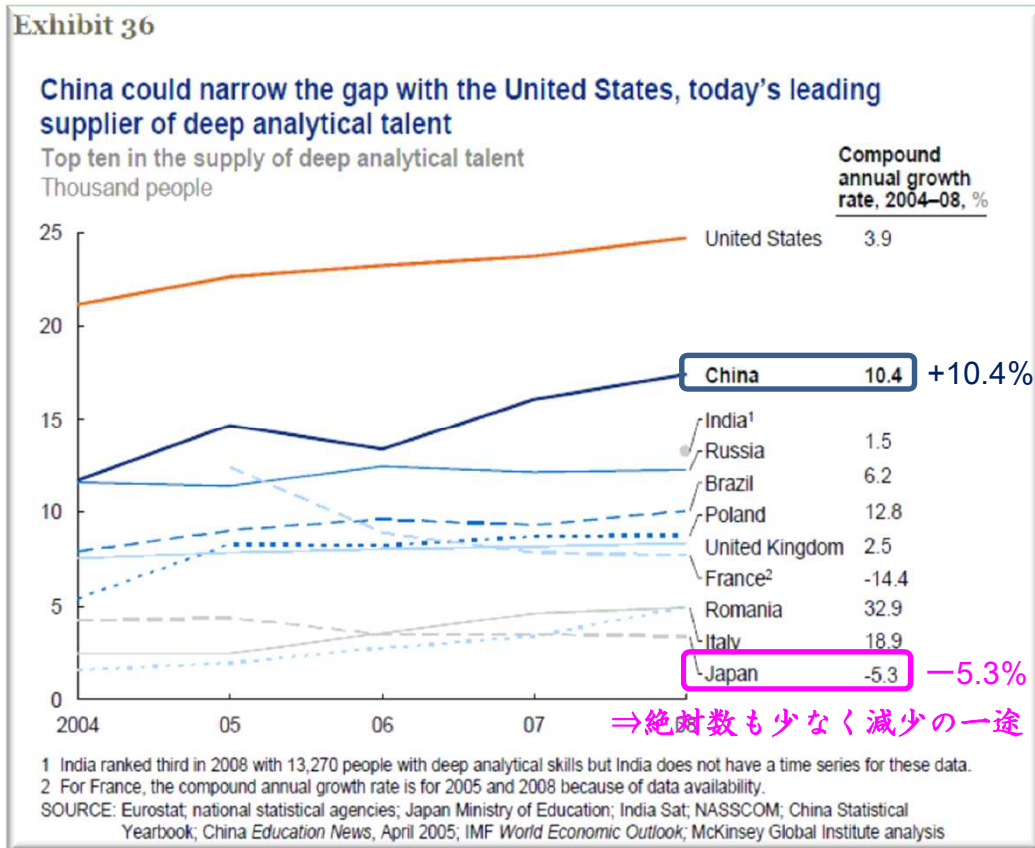


日本におけるDSの育成は【急務】

資料4
情報科学技術委員会
(第89回) H27. 7. 6
[樋口委員提出資料]

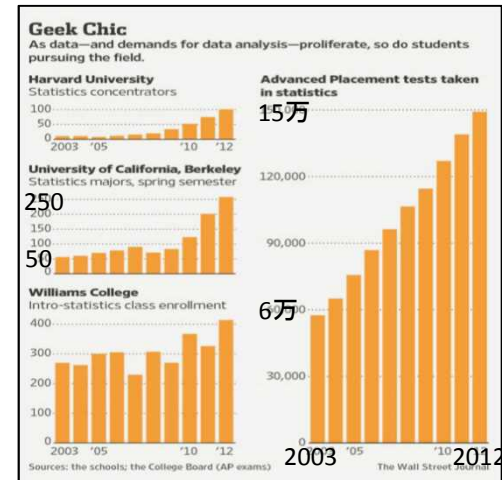
米国との差を縮めつつある中国



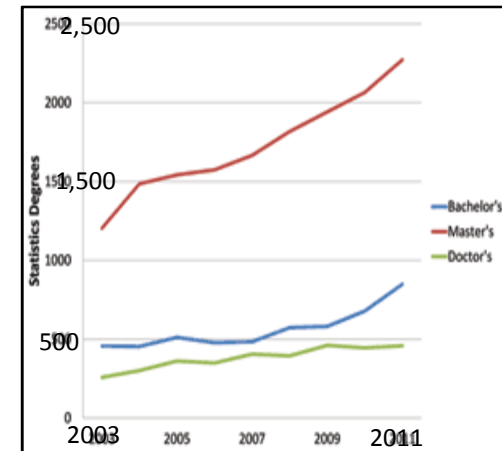
MGI (McKinsey Global Institute)リポートより

※フランスは適切なデータが得られなかったため不正確な数値

米国における統計学の推移



←米国において高まる学生の統計学への関心 (Wall Street Journal.)

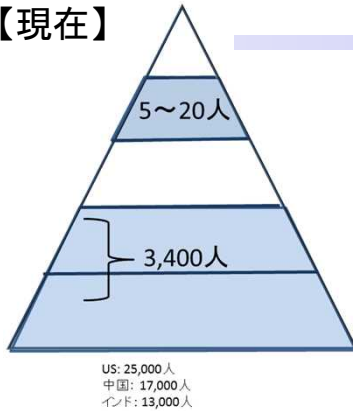


←米国における統計学の学士・修士・博士号取得者数の推移 (2003-2011)

<http://magazine.amstat.org/blog/2013/05/01/stats-degrees/>

日本のDSの育成イメージ(目標イメージ)

【現在】



ここが抜けている。
そのためスケール
アウトしていない。

【施策】

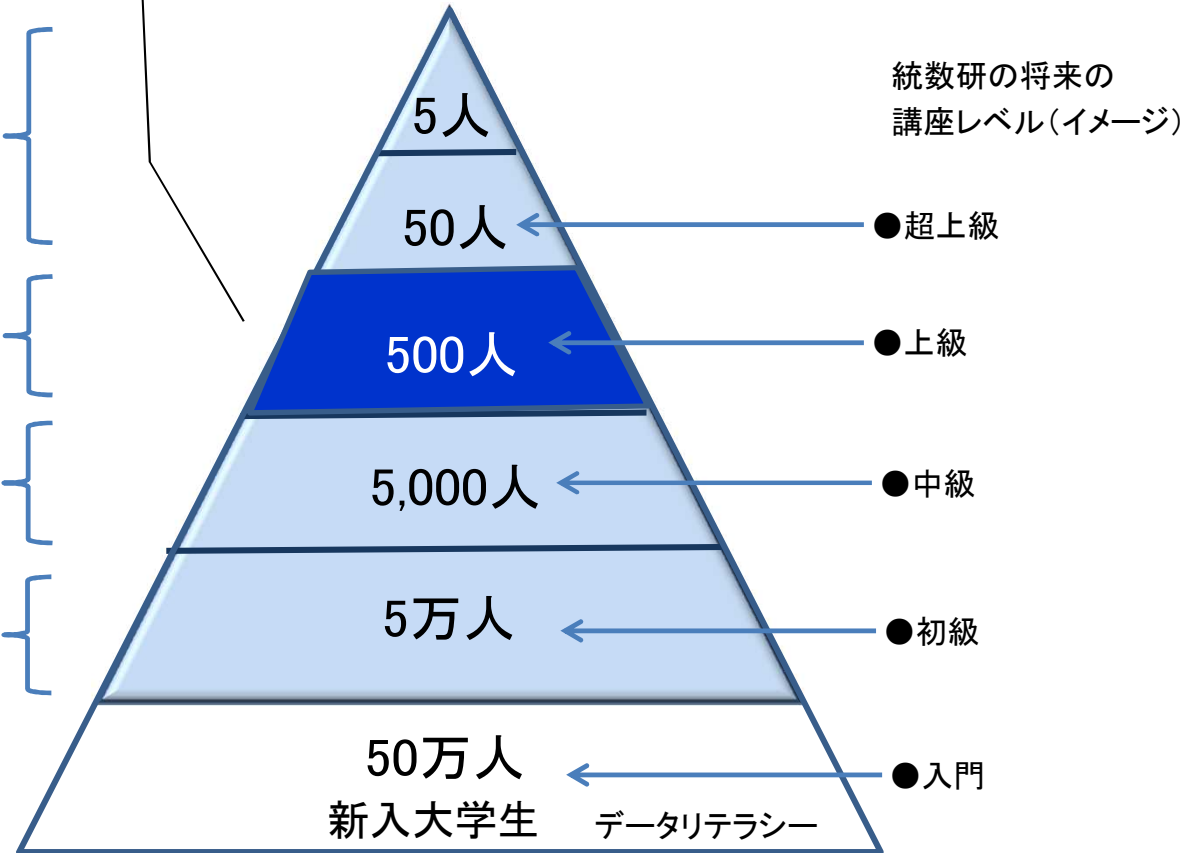
- 上級:「トップDSスクール」で体系化されたカリキュラムを提供
(この仕組みをフランチャイズ化して大学や専門学校でも活用)
- あわせて、より広い講座も対応(連携大学院、企業連携など)

1. 業界代表レベル

2. 棟梁レベル

3. 独り立ちレベル

4. 見習いレベル



DSに求められるスキルセット

日本学術会議情報学委員会
E-サイエンス・データ中心科学分科会提言
「ビッグデータ時代の人材育成」(平成26年9月11日)

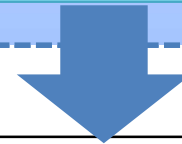
【ビッグデータ活用に必要な3大要素技術】

1. ビッグデータ処理技術
2. データ可視化
3. データ解析法

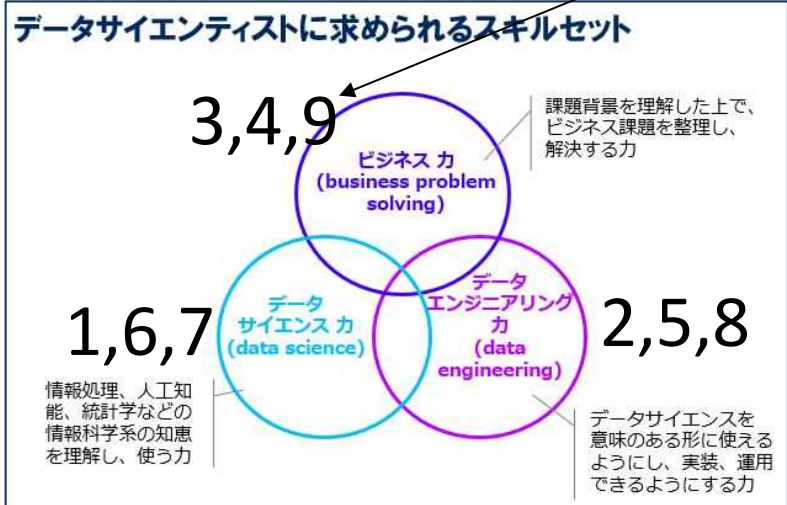
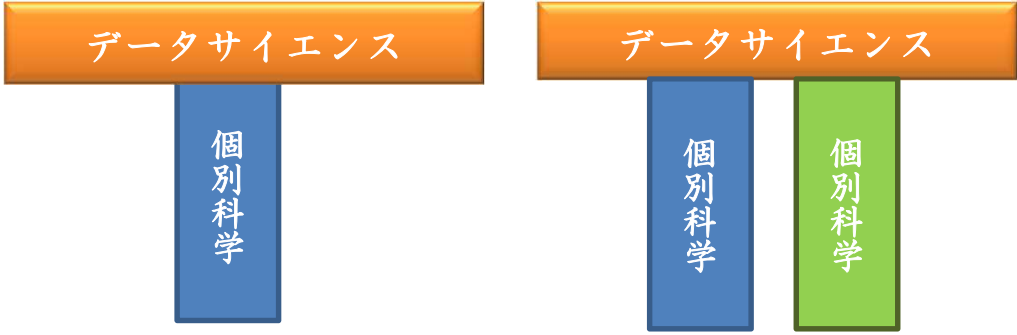
【データサイエンティストの要件=データリテラシー】

1. ビッグデータ活用に必要な3大要素技術の習熟
2. セキュリティの知識習熟と研究
3. 研究倫理の徹底
4. 戦略立案能力, 問題発掘・企画能力, 問題解決能力
5. データ収集能力
6. データの裏にある真実を見抜き関連するデータを見出す能力
7. キュレーション能力
8. データ分析結果の業務や事業への実装能力
9. 異分野研究者・事業者との連携能力

9



T型人材, π型人材の育成が必須



データサイエンティスト協会が定めたスキルセット (2014年12月)

T型人才・II型人才による分野横断・異分野融合

